

1. ウェブ脆弱性診断とは

ウェブ脆弱性診断とは、ウェブサイトにも潜む脆弱性を明らかにするサービスです。
ウェブ脆弱性診断は2種類の診断を行います。

ウェブ脆弱性診断

①アプリケーション診断

ウェブサイトを作りこむ際の設計やコーディングが原因となり発生する脆弱性の存在を調べます。
OWASP Top 10 で明らかにされている脆弱性項目を網羅しています。



②プラットフォーム診断

ウェブサーバ等において外部に露見している脆弱性の存在を調べます。
脆弱性情報は最新のCVE登録情報をもとにしています。

OWASP Top 10：ウェブアプリケーションのセキュリティ向上を目的としたコミュニティであるOWASP（Open Web Application Security Project）が公開しているウェブアプリケーションの脆弱性上位10種類。

CVE：Common Vulnerabilities and Exposuresの略。様々なソフトウェアの脆弱性情報を収集・公開している世界的なデータベース。

2. 診断概要

対象ウェブサイト、対象ウェブサーバに対して、アプリケーション診断とプラットフォーム診断を実施します。

